



まず、ふつうの折り糸氏で底面積がどれぐらいで  
しずむかしらべた

本のサイズ → 13枚  $\frac{1}{2}$ のサイズ 31枚 1枚 34枚

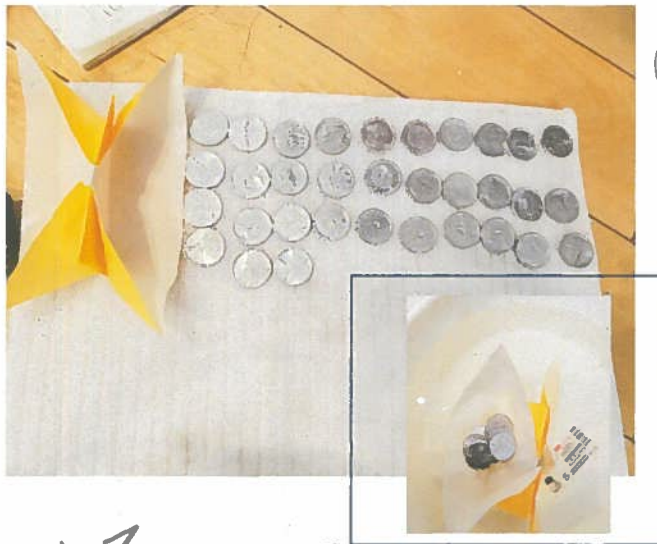
底面積が広いほどたくさんある点に重さが集中すると  
より早くしずんでしまう



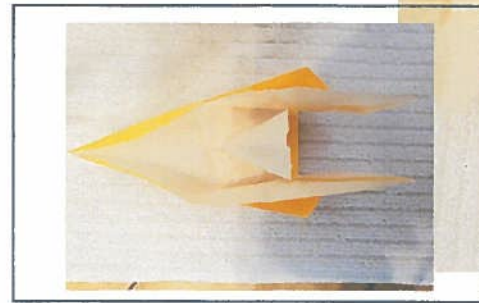
①はこの形  
 1円玉35枚  
 5円玉12枚  
 横の高さはある  
 が底面積は狭い



②ふみ  
 1円玉35枚  
 5円玉3枚  
 前が盛り上がっている



③にそう舟台  
 1円玉33枚  
 いれれる戸所  
 が2つある

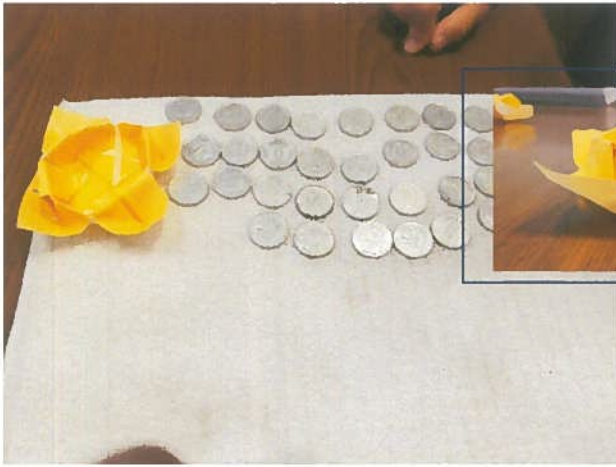


しずんだおしりが  
 ぐれる。 ④ボートレース  
 1円玉28枚

いろいろな舟台を片付けてみた。  
 はじめ1円玉が35枚しかなかったが、5円玉を足したと5円玉1枚が

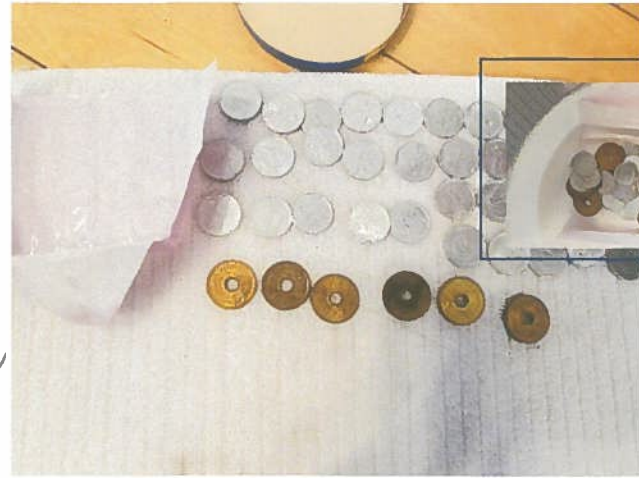


よみにもいれ結



⑤花のこむ入れ  
1円玉36枚

横から広くかたい



なびく横  
の高さがゆる

⑥ちり  
1円玉35枚  
1円玉6枚

⑦ボート

1円玉35枚  
5円玉 2枚

底面積は  
広いけれど  
横  
の高さが低い



⑧にお舟台  
1円玉9枚

バランスがとりにくい





⑨舟台皿  
1円玉70枚



底面積が広い  
前後がズレあがっている

横の高さは低い

この形が一番良かった。  
この形にすることに決める。



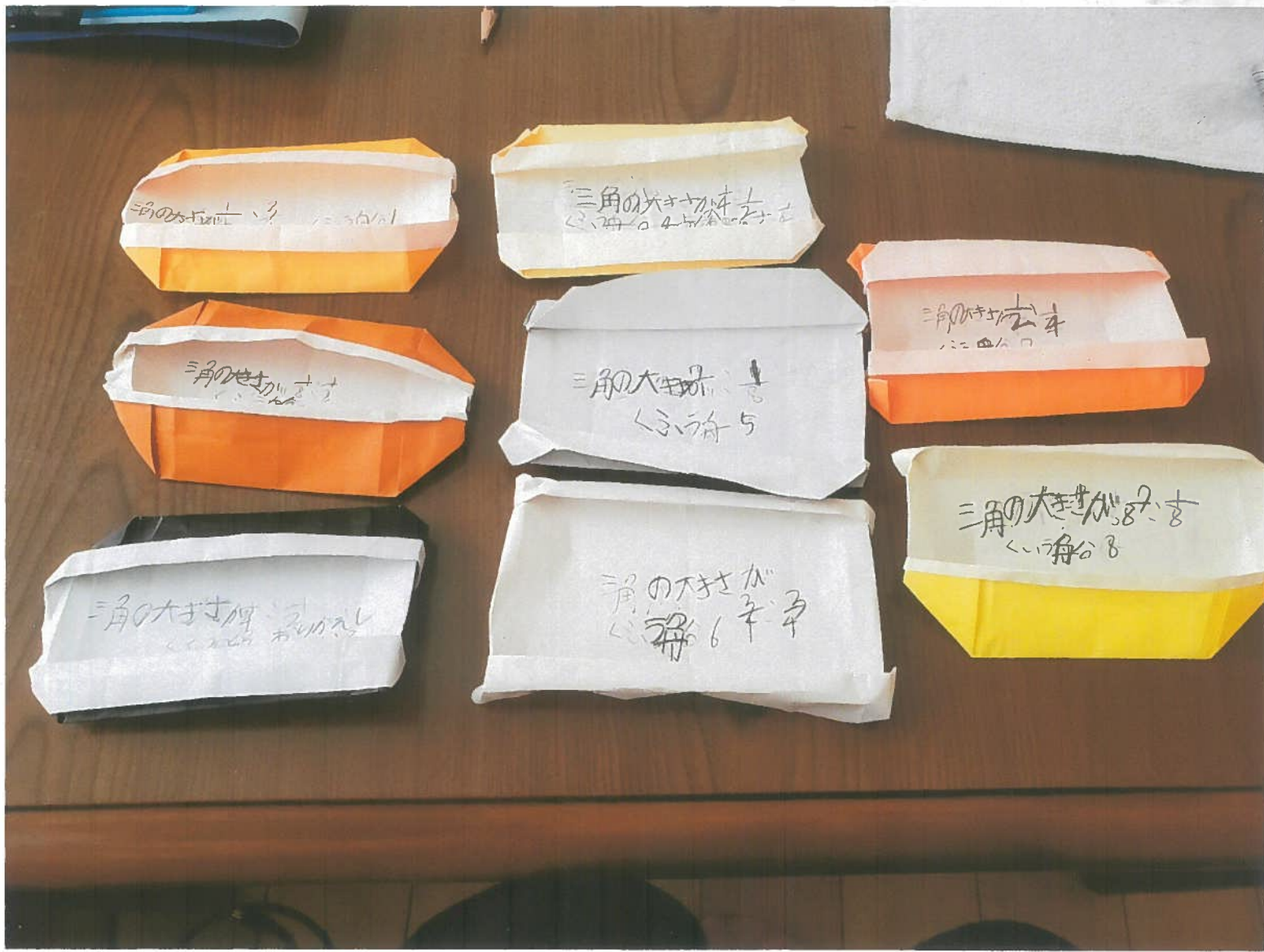
バリショップで、船の底の見学をした



やはり  
船底  
はまるで  
上流の配  
下なかに  
なっている







舟皿の基本的開から  
 もののり方法を  
 考え研ら  
 工夫1,2

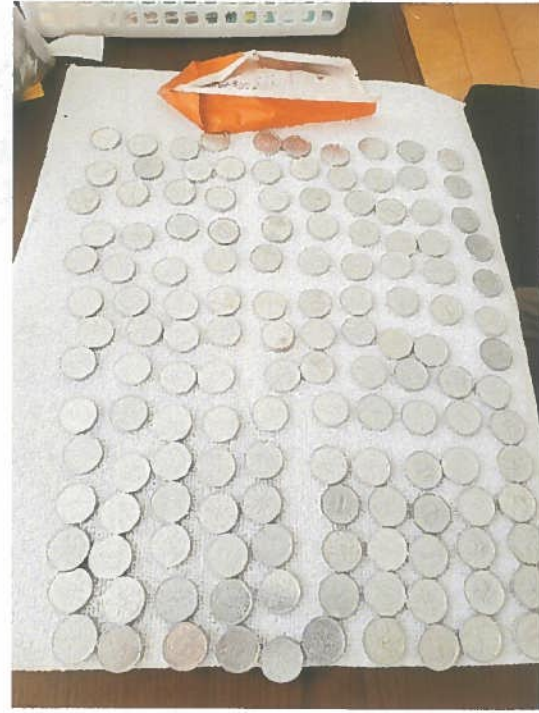
おり角度を本を  
 8と8に木高  
 をかえる  
 球状の、8

左右のおろくどを  
 かえて、左右の高  
 をかえり  
 工夫5,6

底面積を本  
 た



工夫1  
1円玉 74枚



工夫2  
1円玉 60枚





工夫3  
1冊玉59枚

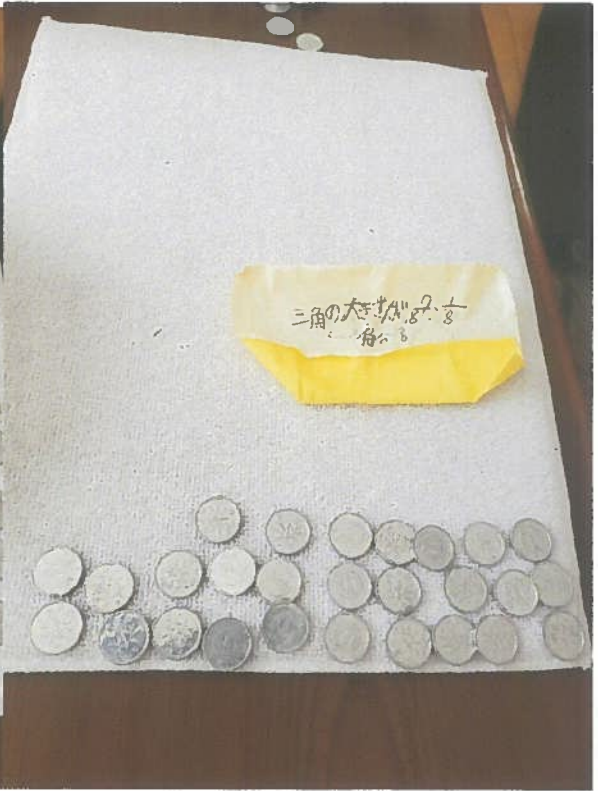


工夫4  
1冊玉13枚



工夫5  
1冊玉29枚





工夫6  
1月20枚

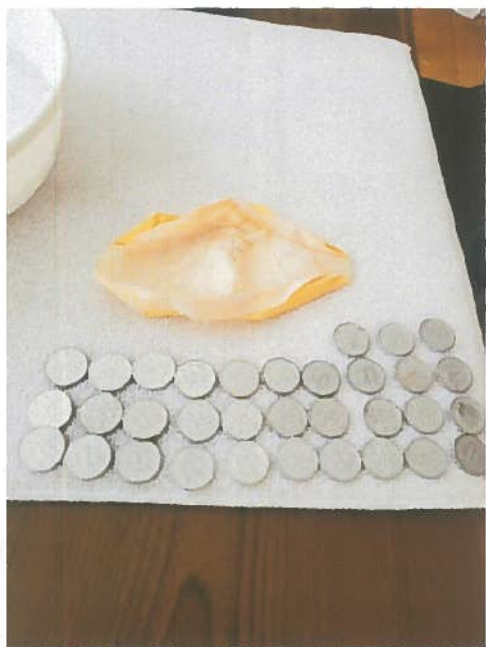
工夫7  
1月60枚

工夫8  
1月99枚

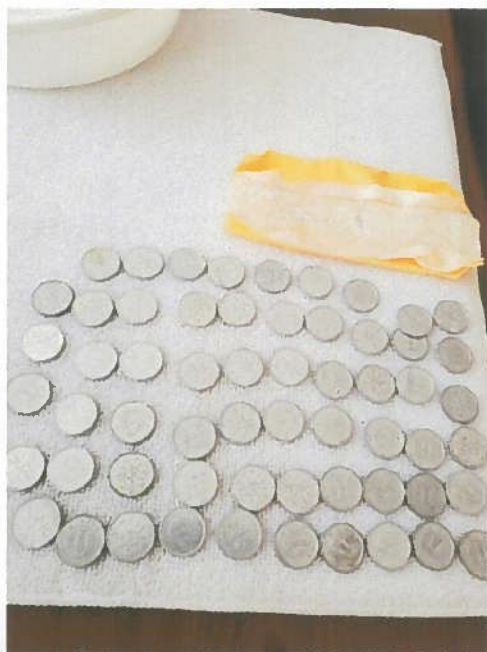


おりののぶ  
ぶへのははをか  
えてみたの

基本の枚



おりのす33枚

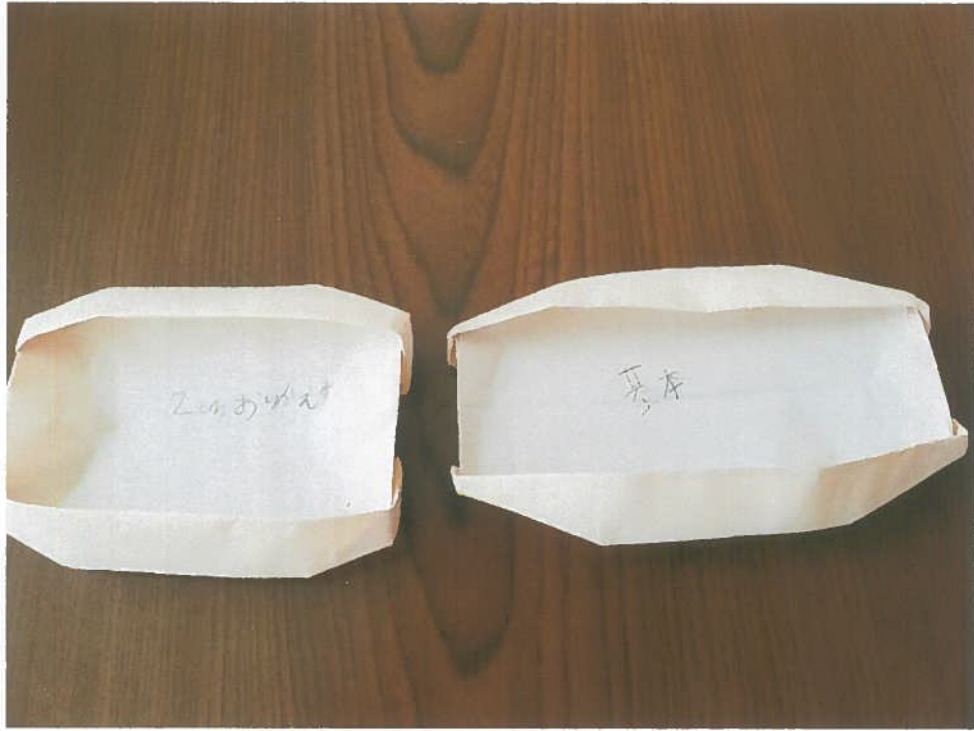


おりのす59枚



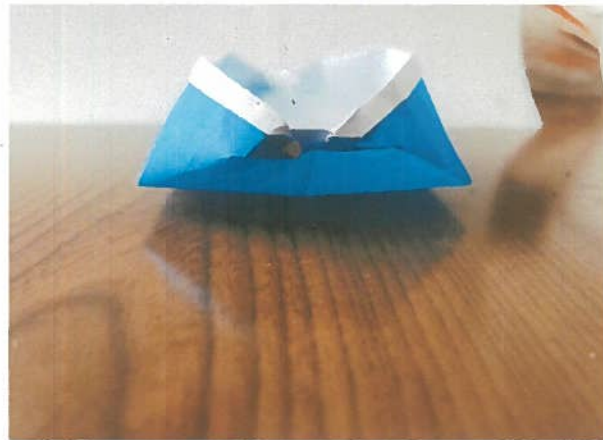
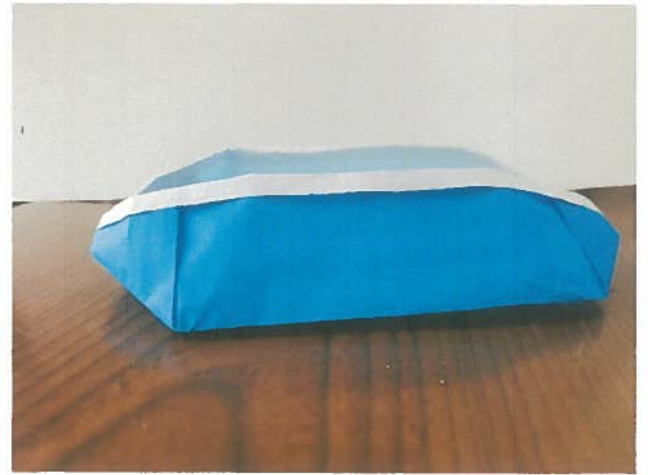
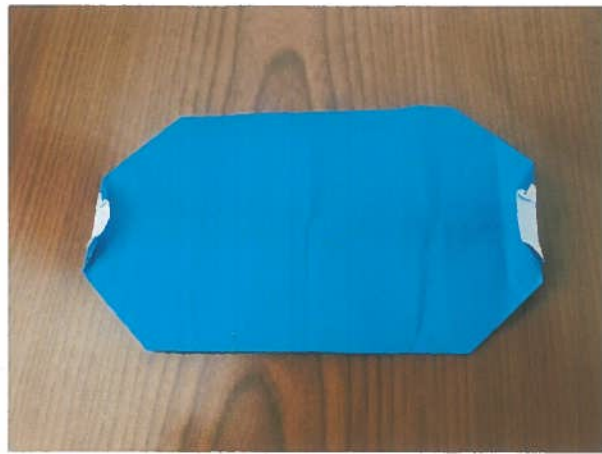
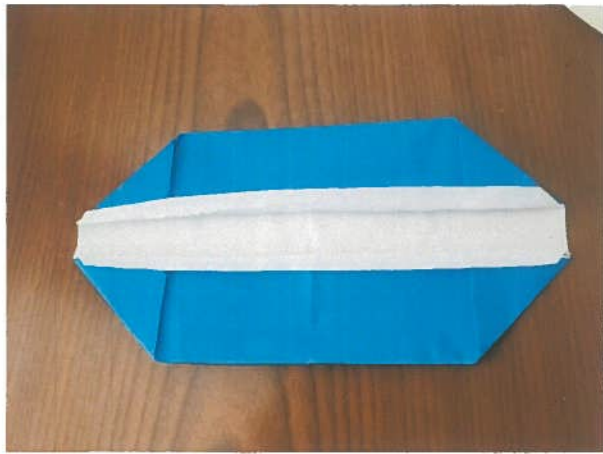
おりのす31枚





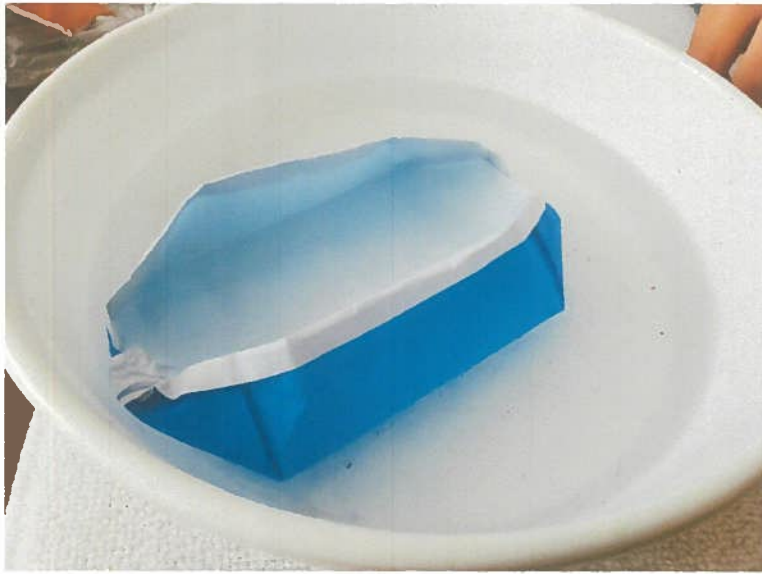
2000円お返し  
62枚

うらかわの折りかえいはばを  
かえしてみた。



いろいろためしたなか、  
 工夫 1 の、あるかくとをきとるに代えて、木黄の高さを高くして、底面  
 積も広いままにした。うらべのおりかえは、1cmの折りこぎめた。  
 前々後々少しのちがひ、スクリューみたいにした。





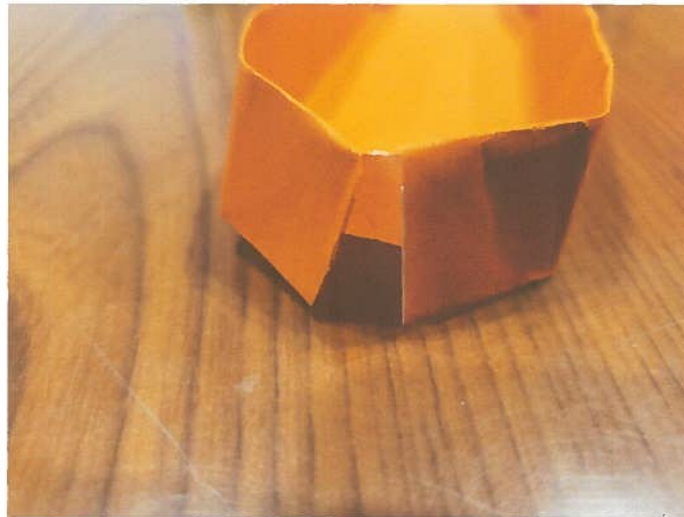
いっさいにおろすと、131枚の  
のったとき、番安定している

水に強い折り紙でおみた。  
 → 普通の折り紙と比べて全然のらないよ  
 なぜ？



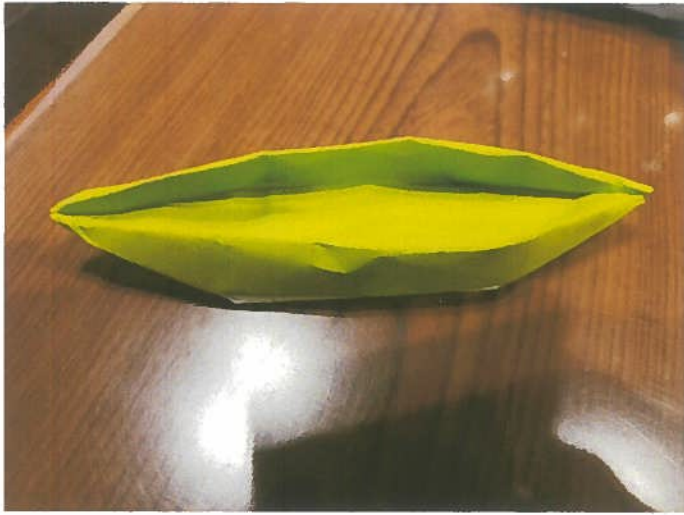
りゆう、そさいかいうすてきれいにあれたよ  
 普通の折り紙は12g、水に強い折り紙は0.9gでかむよ





同じように底面積が  
 広くて木黄の高さは  
 底が前後に広がっている  
 ものをやめた。  
 74枚のたし、しゅと  
 まっすぐした。

だけと水に強い折り紙であるという所の所が壊れないうから水がこぼれて



そこで「後が桃前と同じ」お水おみだり  
両貝が「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだりも「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり  
お水おみだり「お水おみだり」お水おみだり





じっさいに、水に<sup>強</sup>耐  
糸状であつた。  
しかりおれた。



40枚



36枚



48枚



46枚

いつか  
平均42.5枚  
しずかときもあすくし  
んで1円玉もこぼれな  
これれにくい舟台なた。





工夫した点 (形状)  
○底の面積を広くする  
○両側のそりあがりがあるようにする。  
○横は高さを付けて水が入りにくくする。  
↓  
そうしたらたしかんのため、船もこわれずにおかぬ。





↑ しかりかいていなるころ



工夫(おり方) 「<sup>た</sup>59枚の、  
 しかりおりめをつけてある、  
 工夫(のせ方)  
 一つひとつに集中をしようとする、  
 のせる前に、しかり形をととめる。  
 ↑ しかりかいていなるころ